

平成26年度事業報告の件

1. 管理運営活動

下記の通り理事会・評議員会を開催し、平成25年度事業報告及び会計報告、平成27年度事業計画・収支予算並びに理事・監事・評議員の選任等事業運営全般について審議検討した。

第8回 理事会

平成26年5月22日(木) 於:ホテル阪急エキスポパーク

第5回 評議員会

平成26年6月6日(金) 於: 同 上

第11回 理事会 第6回評議員会

平成27年2月5日(木) 於: 同 上

* 他に第9回理事会は、平成26年6月6日(金)、第10回理事会は、平成26年12月25日(木)に、書面での決議を行っている。

2. 展示の実施

(1) 展示内容

平成26年3月8日(土)～7月21日(月・祝)まで、春季特別展「インドの染織と絵—Folkcrafts of India—」を開催した。

また、同年9月6日(土)～12月16日(火)まで、秋季特別展「棟方志功と芹沢銈介—ふたつの釈迦十大弟子を中心に—」を開催した。

(2) 記念講演会

上記展示に対応して、以下の記念講演会を企画実施した。

○ 記念講演会

① テーマ 「デザインと民藝」

日時 : 平成26年6月14日(土) 13:30-15:00

場所 : 国立民族学博物館・第5セミナー室

講師 : 深澤直人氏

(日本民藝館館長、プロダクトデザイナー)

② テーマ 「柳宗悦 —民芸を超える思想家—」

日時 : 平成26年10月26日(日) 13:30-15:00

場所 : 国立民族学博物館・第5セミナー室

講師 : 中見真理氏 (清泉女子大学文学部教授)

(3) みんなげいぜみ

さらに、上記展示に対応し、以下のみんなげいぜみを企画実施した。

- ① テーマ「インドの職人と世界の民藝」
日時：平成26年4月27日(日) 13:30-15:00
場所：国立民族学博物館・第3セミナー室
講師：金谷美和氏 (国立民族学博物館外来研究員)
- ② テーマ「インド染織の伝統と現代 -ラバーリー女性の手仕事から」
日時：平成26年5月25日(日) 13:30-15:00
場所：国立民族学博物館・第3セミナー室
講師：上羽陽子氏 (国立民族学博物館・文化資源研究センター准教授)
- ③ テーマ「柳宗悦と仏教美術」
日時：平成26年9月28日(日) 13:30-15:00
場所：大阪日本民芸館・会議室
講師：竹下多美氏 (長野市立博物館専門員)
- ④ テーマ「ふたつの釈迦十大弟子の魅力を探る」
日時：平成26年10月19日(日) 13:30-15:00
場所：大阪日本民芸館・会議室
講師：小野絢子 (大阪日本民芸館学芸員)
- ⑤ テーマ「一こころの軌跡- 歡喜の人 棟方志功」
日時：平成26年11月30日(日) 13:30-15:00
場所：大阪日本民芸館・和室
講師：渡邊 一美氏 (南砺市立福光美術館副館長)
- ⑥ テーマ「ふたつの釈迦十大弟子の魅力を探る」
日時：平成26年12月14日(日) 13:30-15:00
場所：大阪日本民芸館・会議室
講師：小野絢子 (大阪日本民芸館学芸員)

(4) ギャラリートーク

上記展示に対応して、学芸員によるギャラリートークを月1~2回合計17回実施した。

(5) 展示助成

公益財団法人 関西・大阪21世紀協会より、上記記念講演会関連経費として、100万円の助成を受けた。

3. 入館者及び入館料

平成26年度の有料入館者数は6457人で、平成25年度（有料入館者数は7597人）を1140人下回った。

その結果、入館料(含・友の会会費収入)は、3619千円と前年度(4312千円)比693千円の減少となった。

4. 友の会活動

○他の美術館等への観覧研修

日本民藝館、大阪市立東洋陶磁美術館、高島屋資料館への観覧を通じた研修会を開催。

○ 写友会

土井明治先生を指導講師として、毎月1回程度勉強会、研修会を随時開催

平成26年11月11日(火)～11月16日(日) 豊中市市民ギャラリーにて「第23回作品展」を開催した。

5. みんなげい市

関西圏で活躍されている作り手の方々による陶磁器・木工作品の展示即売を開催した。

日時：平成26年5月17日(土)、18日(日) 10:00-16:30

場所：大阪日本民芸館正面入口前、中庭

参加作家：河井一喜（陶芸）、河井達之（陶芸）、小島優（木工）、
小島紗和子（螺鈿(りんご)）、近藤文良（木地轆轤(りんご)）
児玉正和（木工）、坂西康俊（陶芸）、柴田道雄（漆器）
高木泉（染色）、辻本和之（木工）、中村紀子（染織）
西堀志伸（陶芸）、藤原晶子（染織）、前野直史（陶芸）
南森正仁（陶芸）、山口和声（陶芸）、吉留新一（和紙）

(敬称略：50音順)